

【ACKグループ 第24回定例会を開催 技術の高度化、総合化へ】



佐古氏の発表の様子

第24回定例会を開催
技術の高度化、総合化へ
ACKグループ

ACKグループは4日、「第24回ACKグループ定例会」を開催した。会場に加え、TV会議、インターネットライブ中継で接続した全国20か所

以上の拠点から、多数のグループ各社の役員が出席した。

同定例会は、ビジョン・2025年中期経営計画の強化方針である「個の強化」「国内外市場の競争力強化」「連携の強化」をグループ全社が一丸となって推進するための場と位置付け、グループ各社における重点化プロジェクトの取組みについて紹介している。

今回は、5件のプロジェクトの成果と今後の展開が発表され、多くの質疑応答が行われた。また、発表に対して、出席した

役員によるインターネット投票を行い、最優秀賞1件、優秀賞2件を表彰した。

最後に、野崎秀則社長が、「チャレンジ精神を忘れず、重点化プロジェクトを展開することが重要だ。今後さらに、技術の高度化、総合化に努め、国内外の多様なフィールドで次の展開に向けて事業拡大を進めてほしい」と締めくくった。

発表プロジェクトは次の通り。

「インフラ整備・保全」インフラ施設の個別施設計画策定支援「リサーチアンドソリューション」佐古憲彦氏（最優秀賞）「防災」赤外線を用いた吹付のり面の背面空洞調査「アサノ大成基礎エンジニアリング・中原隆氏（優秀賞）」「交通（高度化・総合化）」自転車通行空間整備に関する支援ツールの開発「エイテック・木下康之氏（優秀賞）」「地方創生」新三郷駅周辺公共施設適正配置プロジェクト「オリエンタルコンサルタンツ・中村実氏（代理発表・吉田和人氏）」「海外新規開拓」ミ

ヤンマー国ヤンゴン中央
駅ナカ開発事業「オリエンタルコンサルタンツ」グローバル・山内寛人氏